

設立30周年記念式典・講演・祝宴を 終えて

岡山建築設計クラブは今年度設立30周年を迎え、3月15日(水)に岡山国際ホテルにおいて記念式典・講演及び祝宴が開催されました。今回は多くの来賓の中に元会員で代表幹事、幹事長をお勤めになった方々や、元事務局員も参加して頂き、30年間の感謝の意を表しました。

17時からの記念式典では、大垣代表幹事の開会挨拶の後、米賀紹介、建築士会の洗井会長と建築士事務所協会の宮崎会長の祝辞の後、26周年から30周年の歩みをスライドにて紹介しました。続いて、第25代から29代の代表幹事、幹事長、そして倉森特別顧問に記念品を贈り、労をねぎらいました。

18時からの記念講演は、株式会社ひろしまインベシジョン推進機構社長で元株式会社マツダ副社長兼CFO(最高財務責任者)の尾崎 清氏をお迎えし、マツダ復活の原動力「経営革新と技術革新」と題して講演いただきました。

19時30分からの祝宴は、藤原幹事長の開宴挨拶に始まり、倉森特別顧問の乾杯によって会食となりました。続いて記念式典前に開催されました臨時総会において次期幹事、新代表幹事及び新幹事長が決まり、紹介されました。次に、元会員の代表幹事、元幹事長の挨拶を頂いた後、アトラクションの倉敷和太鼓の演奏で宴は大いに盛り上がりました。最後に、長島副幹事長の閉会挨拶で全てを終えました。

30周年の事業を全て終えることができ、会員の皆さまや多くの関係者の方々に感謝申し上げます。今後とも岡山建築設計クラブが楽しく、有意義な事業が継続されていくことを願っています。記念式典等の報告といたします。

30周年記念事業実行委員会
委員長 於東 利夫



吉備路

そらじやマラソン2017

2月26日に吉備路そらじやマラソンに14名が出場しました。2月未だにマラソン日和の好天に恵まれ、早春の吉備路をランナーの皆さんは気持ちよく走りまわりました。そしてなんと今年は遂にフルマラソン出場者も出ました！参加回数を重ねる毎に走る距離を伸ばしたり目標タイムを高く持つなど、皆さんのパワーを感じました。終わった後には恒例(?)の焼き肉の打上で、せっかく燃焼した体の脂肪を取り戻しました。マラソンはちょっとキツイかなと思われたる皆さんも是非参加してみてください。日頃の運動不足解消、いつも以上に美味しいビール、日頃にはない新しい発見があると思います。今年は残念ながら風邪を引いてしまいましたが、応援して応援回入りの和田でしたが、来年は皆さんと共に気持ちのいい汗をかきたいと思っています。

マラソン同好会会長 和田 洋子



OKC設立30周年を感じて

岡山建築設計クラブ設立30周年を迎え、誠におめでとうござります。賛助会を代表致しまして、心よりお祝い申し上げます。

昭和62年11月7日を皮きりに、初代表幹事、賛助会の幹事長を始めとして歴代の役員の方々、又全会員及びOKCを取り巻く諸団体の皆様方のお力添えが有ればこそ、30年もの継続した歩みがあると思われまふ。今後のテーマ「温故知新」から「次世代へつなぐ」大垣代表幹事の方針の下で正会員・賛助会員のコミュニケーションを密に感じる事ができ、また多方面からの方々のご協力をも体感する事が出来て、このすばらしい現実に感謝しております。今後岡山建築設計クラブが「ひとつくり」「まひとつくり」を合言葉に、人を活かし、心とらえる会であり続けることを願い、「これからモットモットOKC」30周年のお祝いの挨拶と致します。最後に私事ながら、20周年に続き30周年も10年の節目毎に幹事長を務めさせて頂きました事を、心より感謝させて頂くと共に、今後とも諸先輩方々のご指導・鞭撻をよろしくお願い致します。

平成28年度幹事長 藤原 光啓



編集後記

会報誌「EYE」も春号の季節となりました。新年度を迎え気持ちを新たにされている方も多いかと存じます。

ところで、4月の時候の挨拶には「春宵一刻千金の候」という言葉があるそうで、花の香りや月明りを感じられる春の夜の趣の深さを表しているそうです。皆様にも素晴らしい春の夜が訪れますように・・・。



編集 針原 光成
(瀬ノザツ)

FILE編集 総務・広報委員会

岡山建築設計クラブ

URL <http://www.optic.or.jp/okcc/>
E-mail okcc@optic.or.jp
〒700-0022
岡山市北区岩田町2-26 ニュー中桐ビル
TEL.086-233-1276
FAX.086-233-8351

岡山市立芳田小学校学習指導

去る、2月16日(木)の14時から15時35分に、毎年恒例の岡山市立芳田小学校に学習指導に行ってきました。今年は、5年生3クラス合同授業ということで1日に集約され、OKC側から3人の講師が派遣されました。まず、「住まいを快適にする」というテーマでVANS岡山事務所の赤澤輝彦氏が日本の歴史や自身の設計実例等をパワーポイントで説明し、次に、株ウツティヨネダの米田光雄氏が「木材」を知るといって、数種の木材を持参したものに児童が触れる等の後、棟木APD、アヤベの黒崎義文氏に窓とガラスというテーマで児童にガラス切りや種類の違うガラスを割る体験等をしてもらいました。

後日、児童から各講師に授業当日の感想の寄せ書きが届いたのですが、その内容を読むと意外とちゃんと理解してくれていることが感じられ、改めて有意義な授業であったと認識できました。

テーマ・交流委員長 赤澤 輝彦



FILE/2017 春号

思い起こせば一年前岡山建築設計クラブ設立30周年の大きな節目の代表幹事という大役を仰せつかり、この記念すべき一年を皆様とどう過ごしていけばいいものか思い悩んでいたのがつい過日のように感じます。

例年の事業に加えて30周年事業があり、慌ただしい一年でしたが皆様の暖かいご協力とご尽力のお陰をもちまして何とか無事に任を全うすることが出来ましたことに深くお礼申し上げます。

今年度は過去29年間の先達の思いを込めて「温故知新」と将来の思いを馳せ「次世代につなぐ」のテーマのもと、6月の試飲を交えた日本文化(日本酒)の勉強会。9月さん太ホールでの三百人に及ぶ観客を動員できた「だれも知らない建築のはなし」の映画鑑賞会。9月26名の参加者と奈良への古建築「泊見学旅行」。10月本年新しく完成した岡山県医師会館三木記念ホールで審査委員長に内藤廣先生をお迎えして開催した23回目の「フンデーエクササイズ」は、参加10チームと少々寂しくもありましたが、正に30周年に相応しいワンデーエクササイズとなりました。2月元内山下小学校体育館において、小学生を対象に開催した「キッズスクール」今年度は木造伝統工法による実物大の木組み実習でしたが子供たちの大興奮が印象に残っています。

いずれの事業も終わってみれば、準備に苦勞した以上の喜びと感動が残りました。これも一重に皆様の献身的な協力のお陰であることは言うまでもありません。一年間支えて下さった小川・土田両副代表・藤原幹事をはじめ、それぞれの事業を準備していただいた各委員長、正会員、賛助会員の皆様方本当に一年間ありがとうございました。

代表幹事は退任いたしますが、これからもクラブの一会員として変わらなく活動していく所存です。今後ともよろしくお願致します。

平成28年度代表幹事 大垣 克己

写真 お題「もっともっと」



『おもちゃもお菓子ももっと…もつ…Zzz』

わが社のゆるキャラ「ターニー」です。最近売り出し中なのですが、なかなか名前が浸透せず…もっともっとアピールしていきますのでよろしくお願ひいたします。



金毘羅さんの階段です。御本宮まで、785段の石段。私は、もっともっと上の、奥社まで1368段も、がんばりました。



「おっぱい もっと！もっと！」産まれて間もなくもお母さんのおっぱいをもっともっとと言わんばかりにごくごく飲んでます。こののち2匹はおかあさんの倍の大きさに育つとは、このときには思いもよらないことでした。

平成28年度忘年例会報告

平成28年12月7日、岡山国際ホテル 丹頂の間において平成28年度忘年例会が開催されました。本会員25名賛助会員43名事務局1名の合計69名が参加されました。今回のテーマは「もっともっとゆとり」ということでホテルのゆとりとした雰囲気の中、おいしいもちそうを味わいながら歓談の時を過ごしました。その後、空くじなしのビンゴゲーム、じゃんけん大会でもりあがりしました。ビンゴゲームの景品は賛助会員の皆様より本年移動例会に提供いただいた品を活用させていただきました。当日「尽力いただいた各委員会の皆様、誠に有難うございました。」

親睦委員長 森 茂樹



平成28年度臨時総会報告

平成29年3月15日水岡山国際ホテルにおいて、平成28年度臨時総会が開催されました。正会員臨時総会が出席者数10名十委員状10名、賛助会員臨時総会が出席者数43名十委員状7名、となり臨時総会が成立し、役員改選案が承認され、次期代表幹事に大丸和子氏が、幹事長には大島右三氏が選任され臨時総会が無事に終了しました。その後、例会を行い、30周年記念式典に続きました。

総務系副代表 小川 修市

キッズスクール2017

2月11日、12日に旧山下小学校において、主催のNPO法人099おかもよおしえてネットのもとキッズスクールを行いました。今年はお製模型「こまか庵」を用いて、日本の伝統建築を親子と一緒に学びました。参加者は親子20組でしたが、大変好評でキャンセル待ちが40組も出たそうです。

初日の午前中は座学を行い、OKCの和田さんが日本建築について説明をし、大工のミスター・ジョン（Jonathan Alan Stolteneyer）さんが、伝統構法について世界の建築を自身の経験をお話をしてくださいました。次にOKCの藤原さんが実物の瓦を見せながら屋根や瓦の話をし、大工の山本耕平棟梁が施工解説用のDVDに沿って「こまか庵」の作り方の説明、板図の見方、番付のルールなど教わりました。建物を作るコツは「互いに声を掛け合うこと、互いに力を合わせることを教えることができました。」

午後からは三班に別れて足場を一辺つづ組み、組み上がったところさらに三辺を組み合わせて三方足場を作りました。解説DVDでは、大工さんたちが手際よく組み上げていきましたが、何本もの柱にまつすぐに貫を通す作業は実際にやってみると大変難しかったですよ。足場と言えども組み上げると達成感がありました。

二日目は「こまか庵」の建て方です。日本の伝統構法は木を組むパズルみたいな組み方なので、順番を間違えると組みません。子どもたちは、山本棟梁やミスター・ジョンの指導のもと、二つに別れている柱を金輪継や追っかけ大柱で一本に継いだ後、柱に足固めを車輪継や追めて柱建て、桁、梁、母屋を掛けて行きました。重い部材は持ち上げるのもやっとなりましたが、梁を柱に差す作業はとても面白そう。見知らぬ同士が声を掛け合って組み上げていきました。

午後からは棟木を納めて上棟式です。棟梁から上棟式の設えを教わり、立候補で決まった棟梁役の三人がプロ顔負けの祝詞をあげ、みんなでワイワイ餅投げをしました。最後に記念写真を撮って無事に終わりました。今回のキッズスクールは30周年記念事業の一つで、大がかりな事業でOKCの大勢の皆様にご協力頂き、本当に感謝致します。

事業委員会 和田 洋子



OKC川柳 お題「トランプ」

- ・トランプの 明日はキングか ジョーカーか (パパ引いちゃった)
- ・トランプの ためひとつて 後き笑い (カード好きおじさん)
- ・俺の勝ち！ 手ごわいカードは ファイヤード (トランプ流)
- ・トランプで 稼いだ金で 大統領 (マル)
- ・下馬票が 低いといつて めげないで！ (アメリカ大統領選)
- ・どうなるか 世界を変える アメリカン (ヨーロッパ)
- ・運命を トランプだけに 頼らない (エリちゃん)
- ・トランプで くつてもくつても パバがでる (アメリカ合衆国)
- ・いつか見た 世界平和は 夢の夢 (トランプはパパか?)
- ・ハッタリの トランプゲーム パパつかみ (Soni)
- ・我が家にも トランプをりたい 亭主居る (ファーストレディ候補者)
- ・トランプ切つて 国民も ヒラリーと散る (桜吹雪)
- ・トランプ領 ツイッター盾に ひきこもり (夢見る棟梁)
- ・ババ残す 危険ニの舞 正男君 (婆抜きトランプ)
- ・大富豪 髪色さえも 金の色 (ゴールドヘアー)
- ・トランプさん 明日のアメリカ ドナルド？ (nikoo)
- ・約束は 実行できず 僕同じ (頑癖)
- ・期待込め トランプ挑めど ババ潜み (保守派)
- ・意地悪く 笑った顔が 人気なし (大統領)
- ・トランプ氏 ジョーカーのみ出して みな困り (真魚丸)
- ・トランプの カードはこう ドナルド (名無しの権平)



新入会員

株式会社オカカン 代表 小野稔
担当 小野優

退会

(正会員)
有限会社清水守建築事務所
(賛助会)
株式会社アサヒエンジニアリング
株式会社全備
株式会社高松ホットスタンプ